



▲昭和初期の神興共立病院
村の人々と安永喜四郎定礼医（右端）

特集 国民健康保険の源流を訪ねて ～定礼 助け合いの心～

かつて、福津市の一部とその周辺じょうりいの地域では、現在の国民健康保健の源流となった「定礼」と言う医療相互援助の取り組みが行われていました。